

令和6年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	22057	事業名	地域の学び推進事業		評価分類	A1	
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等 <input type="checkbox"/> その他( )						
	施策体系	施策の大綱	02:健康で生きがいを持てる暮らしの充実		予算科目	会計	01:一般会計	
		基本施策	05:学びによる生きがいの創出			款	10:教育費	
		施策の方向	01:地域課題の解決に生かせる学びの展開			項	05:社会教育費	
重点プロジェクト	01:「健都さぶり+」プロジェクト		目	03:公民館費				
事業期間	H 29 年度	～	R - 年度	主な根拠法令等	-			

担当部署	
部	教育委員会事務局
課	生涯学習課 社会教育G

② 事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
	令和元年度から、かめやま人キャンパスを核として、学びの循環による人材育成を展開しており、持続的な地域づくりを推進するためには、地域課題に取り組む人材の育成が不可欠である。	市民	市民一人ひとりが学びを通して新たな生きがいを得るとともに、学びの成果を生かして地域課題の解決に取り組むことで、持続的な地域づくりを推進していく。	公民館においては、学びの入り口として、市民ニーズにあった多種多様な講座を実施する。かめやま人キャンパスにおいては、3年を1期とした実践的な学習カリキュラムを通して、地域課題に取り組む「かめやま人」の育成を行うとともに、「かめやま人」に対する活動の支援を行う。また、学びの情報の一元的な発信や、ICT等を活用した誰もが参加できる学びの環境の整備を行う。

年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
③ 事業の実施状況 (P・D)	事業計画	○かめやま人キャンパス講座の実施 ○公民館講座の実施 ○亀山学びのガイドブックの発行 ○学びの環境の整備	○かめやま人キャンパス講座の実施 ○公民館講座の実施 ○亀山学びのガイドブックの発行 ○学びの環境の整備	○かめやま人キャンパス講座の実施 ○公民館講座の実施 ○亀山学びのガイドブックの発行 ○学びの環境の整備	○かめやま人キャンパス講座の実施 ○公民館講座の実施 ○亀山学びのガイドブックの発行 ○学びの環境の整備	
	活動実績 (計画通り実施できたか)	中央公民館講座等及びかめやま人キャンパス講座を実施し、学びの機会を提供した。 ○中央公民館活動事業 ・中央講座の開催 82回 ・出前教室の開催 119回 ○かめやま人キャンパス展開事業 ・かめやま人キャンパス講座の開催 開催数 19回 かめやま人認定者 7人	中央公民館講座等及びかめやま人キャンパス講座を実施し、学びの機会を提供した。 ○中央公民館活動事業 ・中央講座の開催 132回 ・出前教室の開催 86回 ○かめやま人キャンパス展開事業 ・かめやま人キャンパス講座の開催 開催数 15回 (第1期:かめやま人認定者 17人)	中央公民館講座等及びかめやま人キャンパス講座を実施し、学びの機会を提供した。 ○中央公民館活動事業 ・中央講座の開催 114回 ・出前教室の開催 88回 ○かめやま人キャンパス展開事業 ・かめやま人キャンパス講座の開催 開催数 14回		
計画額	事業費	16,400千円	16,400千円	16,500千円	16,500千円	
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円	
		地方債	0千円	0千円	0千円	
		その他	820千円	820千円	820千円	820千円
		一般財源	15,580千円	15,580千円	15,680千円	15,680千円
決算額	事業費	13,953千円	14,685千円	15,202千円		
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円	
		地方債	0千円	0千円	0千円	
		その他	423千円	619千円	634千円	
		一般財源	13,530千円	14,066千円	14,568千円	
①期間内計画額(R4-7)		65,800千円	②期間外計画額(R8-)	-	①+②総計画額	65,800千円

(令和6年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	16,191千円
次年度への繰越額	0千円

指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
④ 指標 (C)	高等教育機関と連携した講座数	活動	講座	計画値	4	5	6	7
				実績値	3	5	10	
生涯学習講座 受講者数	公民館・かめやま人キャンパス・行政出前講座等の受講者数	成果	人	計画値	10,000	12,000	14,000	16,000
				実績値	2,263	19,318	21,217	
				計画値				
				実績値				

判定	事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか)
⑤ 成果 (C)	<p><b>A</b></p> <p>中央公民館活動事業については、地域のニーズに沿った講座を実施することにより、市民の自発的な学びにつなげた。第2期かめやま人キャンパス展開事業を起点として、YouTube Live 等のデジタル技術を活用した講座を実施したことにより、地域のデジタル化の促進を図った。第1期かめやま人認定者に対して、フォローアップ講座を実施し、中央公民館講座等の講師や行政委員として登用するなどの支援等を行った。</p>
十分な成果を得た	

事業の対象	事業の目的
市民	市民一人ひとりが学びを通して新たな生きがいを得るとともに、学びの成果を生かして地域課題の解決に取り組むことで、持続的な地域づくりを推進していく。

(再掲)

事業の達成状況等を踏まえた課題事項
⑥ 課題 (C)
中央公民館講座等については、高等教育機関と連携等を図り、多種多様な講座を継続して提供していく必要がある。かめやま人の今後の活動を支援するため、行政関連部署や各関係団体等と引き続き連携を図っていくとともに、かめやま人に対して、フォローアップ講座についても継続して行っていく必要がある。

方向性	
⑦ 事業の展開 (A)	
継続(現状維持) 現状どおり事業を継続する	
改善・見直し内容	
令和7年度で対応する(した)もの	令和8年度以降で対応するもの
第2期かめやま人キャンパスの最終年であることを踏まえ、認定したかめやま人を対象にフォローアップ講座を開催するとともに、行政関連部署や各関係団体と連携しやすい土壌を形成するため、かめやま人キャンパスや中央公民館講座などの展開の他、かめやま人の活動を周知し活動の場を広げていく。	かめやま人のフォローアップを継続して行うとともに、かめやま人キャンパスと公民館事業を基軸に様々な学びを提供し、行政関連部署や各関係団体等との連携も意識して、各講座の充実を図る。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
⑧ 履歴				
成果判定	A	A	A	
事業展開	継続(現状維持)	継続(現状維持)	継続(現状維持)	

1次評価者	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育GL 草川 正富
最終評価者	教育委員会事務局 生涯学習課長 落合 努